



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



令和3年度、4つの式。最初の3日間が過ぎました。

— Change (変革) , Challenge (挑戦) , Continue (継続) —

新年度が始まり最初の3日間が過ぎました。子供達にとって緊張した3日間だったと思います。この3日間の間に4つの式がありました。新しい先生方を迎える着任式、1学期始業式、1年生の入学式、転出された先生方の離任式の4つです。着任式と始業式は7日に、入学式は8日に、離任式は9日に実施しました。本校の場合、児童数の関係上、各学年のクラス替えはありません。お友達の顔ぶれはほぼ毎年同じです。子供達の4月の関心事はやはり学級の新しい先生は誰だろうということです。着任式では、新しく来られた先生を興味津々に見つめて先生方の着任の挨拶を聞いていました。続いて行われた始業式、いよいよ今年の担任発表となりました。2年生から6年生の学級担任の発表、続いて担任の先生以外でお世話になる先生方、最後に1年生の発表をしました。令和3年度の中番小学校の職員を全校生にお知らせしました。入学式では、今年度の新1年生18名を迎えました。この新型コロナウイルス感染症のことがあり、残念ながら来賓の方々のご参列は叶いませんでしたが、今年は卒業式と同じように在校生6年生が参列することができました。また、入学式では校歌を1番だけでしたが歌うことができました。そして、全校生が揃った3日目の9日、全校生でお世話になった先生方の離任式を行いました。お一人ずつご挨拶をいただき、子供達からお礼のメッセージを贈りました。子供達も感極まって涙する場面もありました。お別れの式であり、寂しいものですが、やはりこの式は大切な式だと考えております。子供達にとってはお世話になった先生方に自分達の思いをしっかりと伝えることはやはり子供達にとってもとてもよい経験になると思います。昨年は緊急事態宣言の中、臨時休校であった為、離任された先生方、在校生には大変申し訳ありませんでしたが、実施は叶いませんでした。今年は実施できほっとしました。春は別れと出会いの季節。新しい年度を迎え、これらの儀式的な行事を滞りなく実施できたことは大変嬉しく、子供達にとっても有意義

であったと思います。

中番小学校では、この3日間は行事だけでなく、学級づくりにとっても大切な時期だと考えています。この3日間で「今年一年、この先生と、この学級で、頑張るぞ。」という強い気持ちをもって欲しいと願っています。今、子供達の目は輝き、顔は前をしっかりと向き、頑張ろうと思う気持ちで満ち溢れています。その1日目は何ととっても新しい先生といい出会いをすることでした。2日目は学級での当番や係等の仕事や役割決め等が始まり、自分達の学級が少しずつ動き出しています。3日目は教科の授業も始まりました。汽車の動輪が徐々に回り出すように、そして、汽車がゆっくりと動き出すように、令和3年度、それぞれの学級が徐々に動き出しました。この3日間で、子供達は、学級は、大きな一歩を踏み出した訳です。

そして、この3日間を過ごした上で、今日からの1週間は、動き出した学級をスムーズな流れに乗せていくことが、それぞれの各学級の課題となっていきます。本格的に学級での当番活動や係活動が決まり、その役割について理解し子供一人一人がその責任を果たしていくことが重要になってきます。これらの当番活動や係活動は学級運営にとって大きな力になっていきます。一人一人が自分の活動や仕事を確実に行うことが、その学級の一日の流れが滞ることなく、スムーズに流れていくことに繋がっています。保護者の皆様も小学校の頃に当番活動や係活動をされたことだと思います。どんな活動をされましたか。どんな思いでされておられましたか。また、子供達に是非、その経験を話してあげてください。そして、どんな活動であっても、自分がその学級の一員として果たすべき役割を真面目に、誠実にやっていくことが大切であり、重要性和必要性があることを伝えてあげてください。

新型コロナウイルス感染症は、まだまだ心配です。益々、一人一人の行動が重要だと感じています。決して気を緩めることなくその対策を継続し、徹底して、きちんと行っていけるよう指導を続けたいと考えています。保護者の皆様にも引き続き、児童の朝の検温、体調管理等、感染症対策について、ご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。